

京田会4月例会

講師紹介

白坂 亜紀(しらさか あき)氏 プロフィール

- 1966年 大分県竹田市生まれ。生家は現在瀧廉太郎記念館。
父は読売新聞通信部記者 母は珠算塾経営 精神科医の兄
- 1985年 早稲田大学第一文学部入学 日本文学専修
- 1987年～ 日本橋の老舗クラブにて勤務。女子大生ママとなる。
- 1996年 銀座5丁目、7丁目にクラブ二店舗を開店。故郷の川の名前から「稲葉」と名付ける。20代で銀座クラブ二店舗開店ということで、写真誌「フォーカス」「ダカーポ」フジテレビ「銀座女絵巻」等々で紹介される。
- 2003年 「Bar 66」を開店
- 2004年 「銀座きくち」を開店。道場六三郎の一番弟子、菊池直美が料理長を務める。現在の店名は「日本料理 穂の花」
- 2007年 GSK(銀座料飲協会理事)となる
- 2009年 NHK「ふるさと一番」に出演、銀座緑化を語る。
- 2009年 五丁目のクラブを「音楽ラウンジ」に。音楽スタッフを揃え生演奏の店にする。
- 2010年 GSK(銀座社交料飲協会)銀座緑化部長となる。銀座の屋上での農作業についてNHK首都圏ニュース他で報道される。
- 2011年 京都造形芸術大学東京学舎で講座をもつ、「銀座のママに学ぶ、人間力、女子力、ビジネス力」
- 2012年 銀座の秘密
～なぜこのクラブのママたちは超一流であり続けるのか～
すご腕女性10人の金言 出版
- 2013年 気高い女性の会「銀座なでしこ会」発足。銀座から日本文化を発信する。
- 2015年 銀座料理飲食業組合連合会 理事 大分県竹田市東京事務所所長に就任
- 2016年 銀座ミツバチプロジェクト理事に就任
- 2017年 銀座の流儀「クラブ稲葉」ママの心得帖を出版
- 2018年 NHK『プロフェッショナル仕事の流儀』『銀座、夜の女たちスペシャル』に出演
- 2020年 ケントギルバート&白坂亜紀共著「粋で鯉背なニッポン論」を出版

【現在の肩書・役職】

- ・銀座料理飲食業組合連合会 理事
- ・一般社団法人銀座社交料飲協会 副会長
- ・銀座ミツバチプロジェクト 理事
- ・銀座なでしこ会代表
- ・大分県竹田市東京事務所長
- ・大分県豊の国かぼす特命大使
- ・早稲田大学校友会中央稲門会 副会長
- ・株式会社白坂企画 代表取締役
- ・クラブ稲葉 オーナーママ

